

今後の仕事と家庭の両立支援に関する研究会の検討課題

1 育児・介護期の柔軟な働き方の充実

(1) 勤務時間短縮等の措置

(2) 深夜業の免除、時間外労働の制限

(3) 子の看護休暇

2 育児・介護休業のあり方

(1) 期間雇用者の休業のあり方

(2) 再度の休業取得要件の見直し

3 男性の仕事と家庭の両立の促進

4 実効性の確保

5 その他